

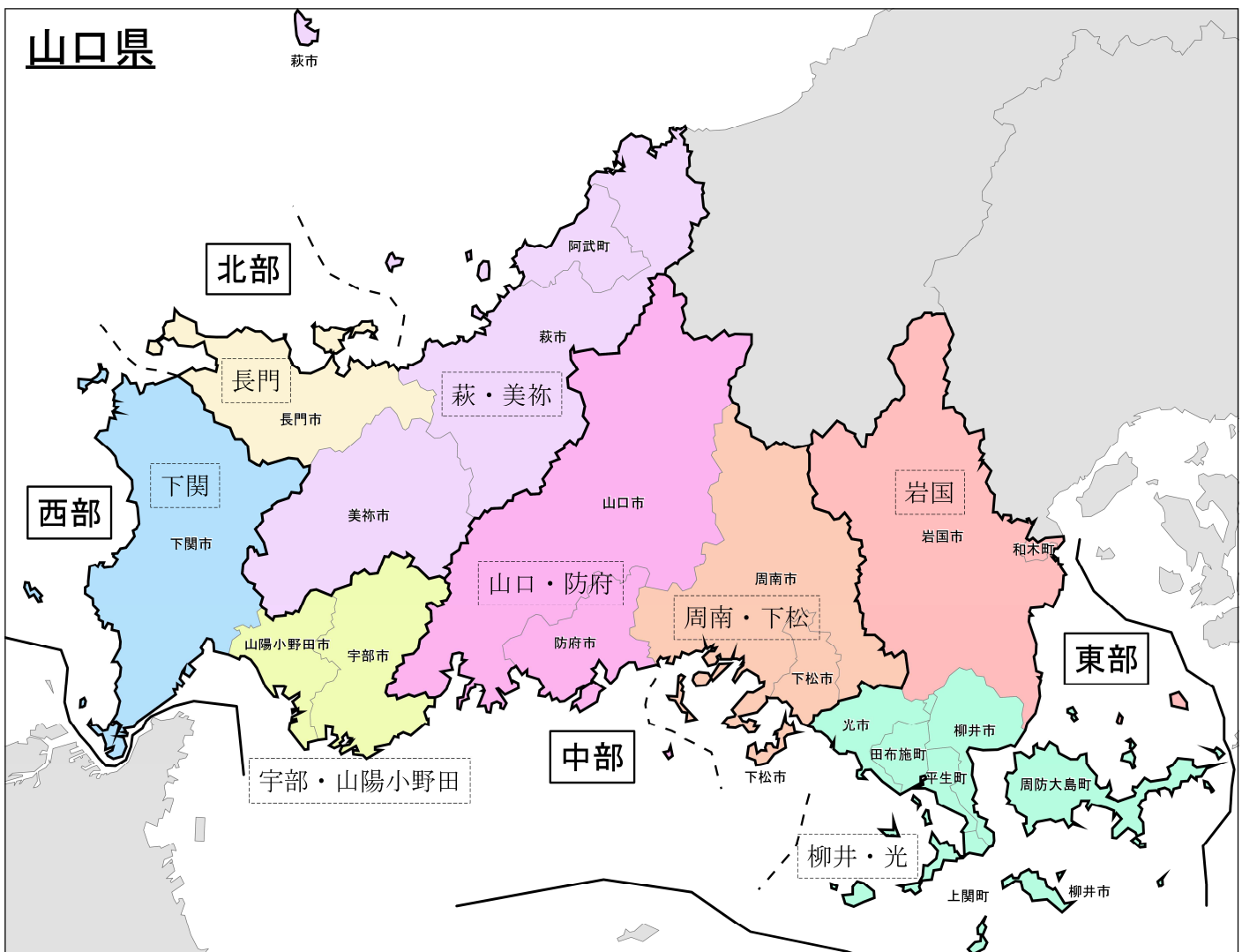
区域図と用語など

1 区域図

1.1 予報細分区域

山口県の細分区域

一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域
ほくぶ 北部	はぎ みね 萩・美祢	はぎし みねし あぶちよう 萩市、美祢市、阿武町
	ながと 長門	ながとし 長門市
とうぶ 東部	いわくに 岩国	いわくにし わきちよう 岩国市、和木町
	やない ひかり 柳井・光	ひかりし やないし すおうおおしまちよう かみのせきちよう たぶせちよう ひらおちよう 光市、柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町
ちゆうぶ 中部	しゅうなん くだまつ 周南・下松	しゅうなんし くだまつし 周南市、下松市
	やまぐち ほうふ 山口・防府	やまぐちし ほうふし 山口市、防府市
せいぶ 西部	しものせき 下関	しものせきし 下関市
	うべ さんようおのだ 宇部・山陽小野田	うべし さんようおのだし 宇部市、山陽小野田市



資料

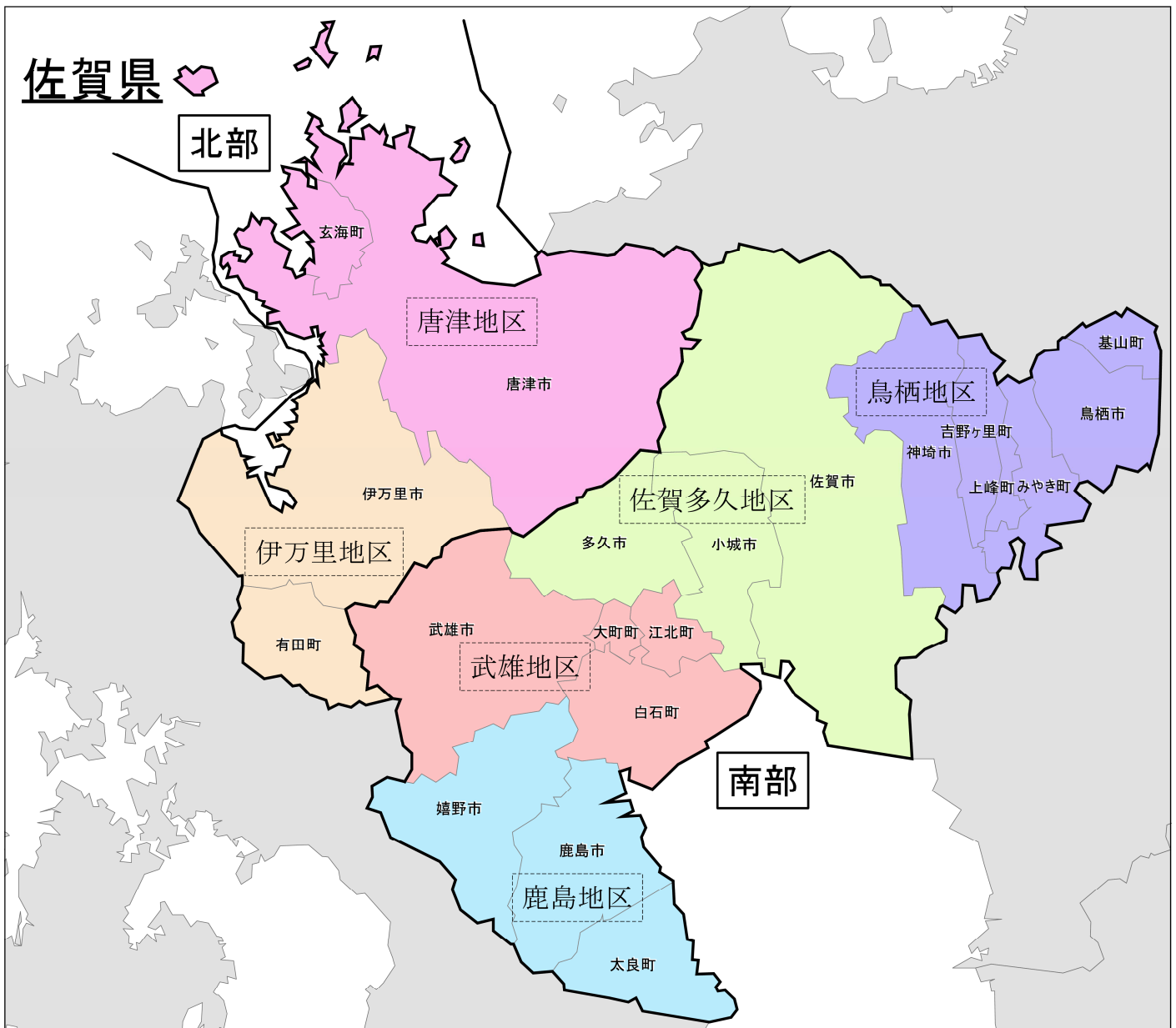
福岡県の細分区域

一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
ふくおかちほう 福岡地方		ふくおかし ちくしのし かすがし おおのじょうし むなかたし だざいふし いとしまし 福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、糸島市、 古賀市、福津市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、 新宮町、久山町、粕屋町
きたきゅうしゅうちほう 北九州地方	きたきゅうしゅう おんがちく 北九州・遠賀地区	きたきゅうしゅうし なかまし あしやまち みずまきまち おかがきまち おんがちょう 北九州市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町
ちくほうちほう 筑豊地方	けいちく 京築	ゆくはしし ぶぜんし かんだまち まち ちくじょうまち こうげまち よしとみまち 行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、築上町、上毛町、吉富町
ちくごちほう 筑後地方	ちくごほくぶ 筑後北部	のすがたし いいづかし たがわし みやわかし かまし こたけまち くらてまち 直方市、飯塚市、田川市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、 桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、福智町、大任町、赤村
	ちくごなんぶ 筑後南部	くろめし あさくらし おごおりし し ちくぜんまち どうほうむら たちあらいまち 久留米市、朝倉市、小郡市、うきは市、筑前町、東峰村、大刀洗町 おおむたし やながわし やめし ちくごし おおかわし し おおきまち 大牟田市、柳川市、八女市、筑后市、大川市、みやま市、大木町、 ひろかわまち 広川町



佐賀県の細分区域

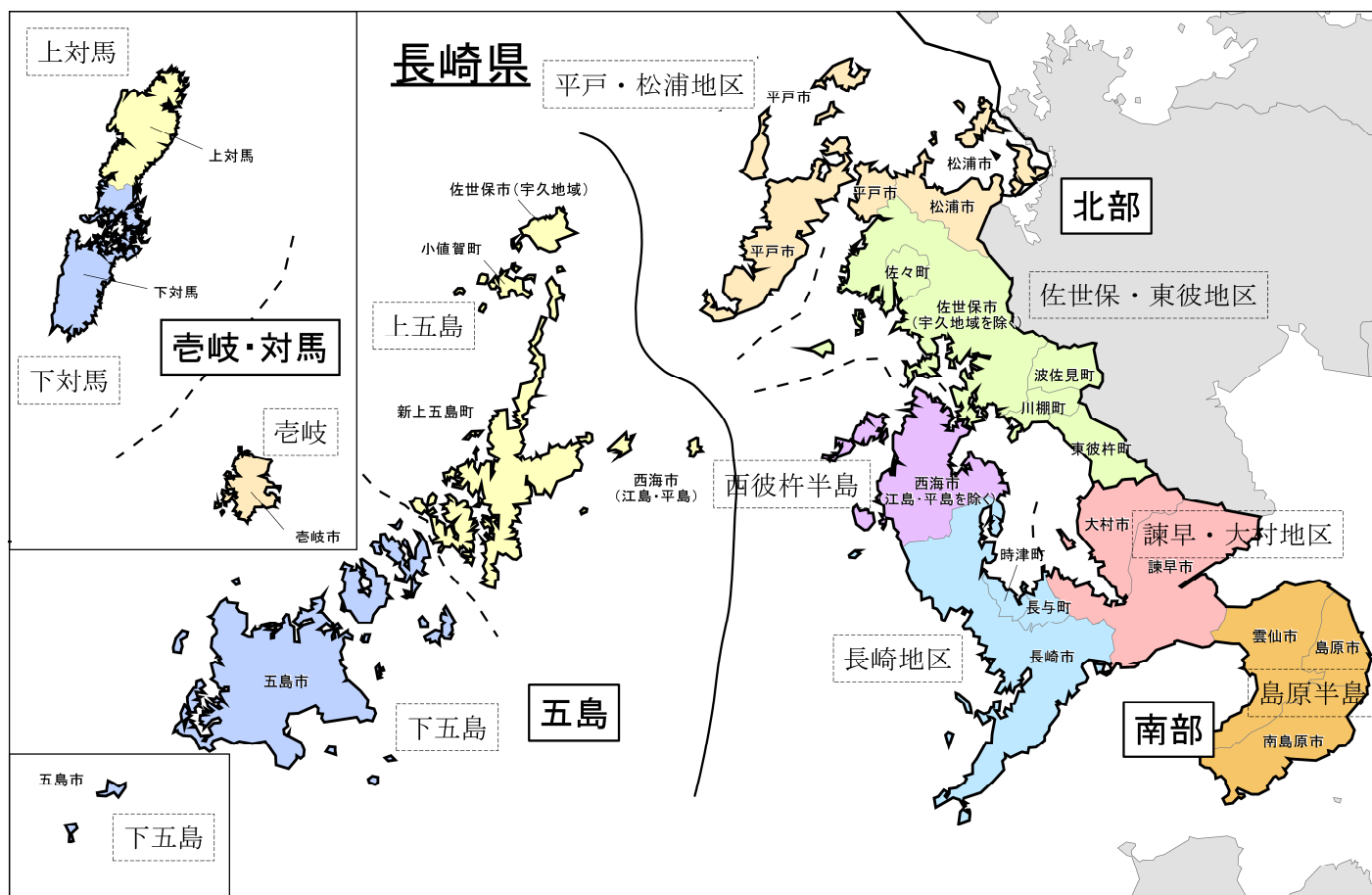
一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
ほくぶ 北部	からつちく 唐津地区	からつし げんかいちょう 唐津市、玄海町
	いまりちく 伊万里地区	いまりし ありたちょう 伊万里市、有田町
なんぶ 南部	とすちく 鳥栖地区	とすし かんざきし よしのがりちょう きやまちょう ちょう かもみわちょう 鳥栖市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、みやき町、上峰町
	さがたくちく 佐賀多久地区	さがし たくし おぎし 佐賀市、多久市、小城市
	たけおちく 武雄地区	たけおし おおまちちょう こうほくまち しるいしちょう 武雄市、大町町、江北町、白石町
	かしまちく 鹿島地区	かしまし うれしのし たらちょう 鹿島市、嬉野市、太良町



資料

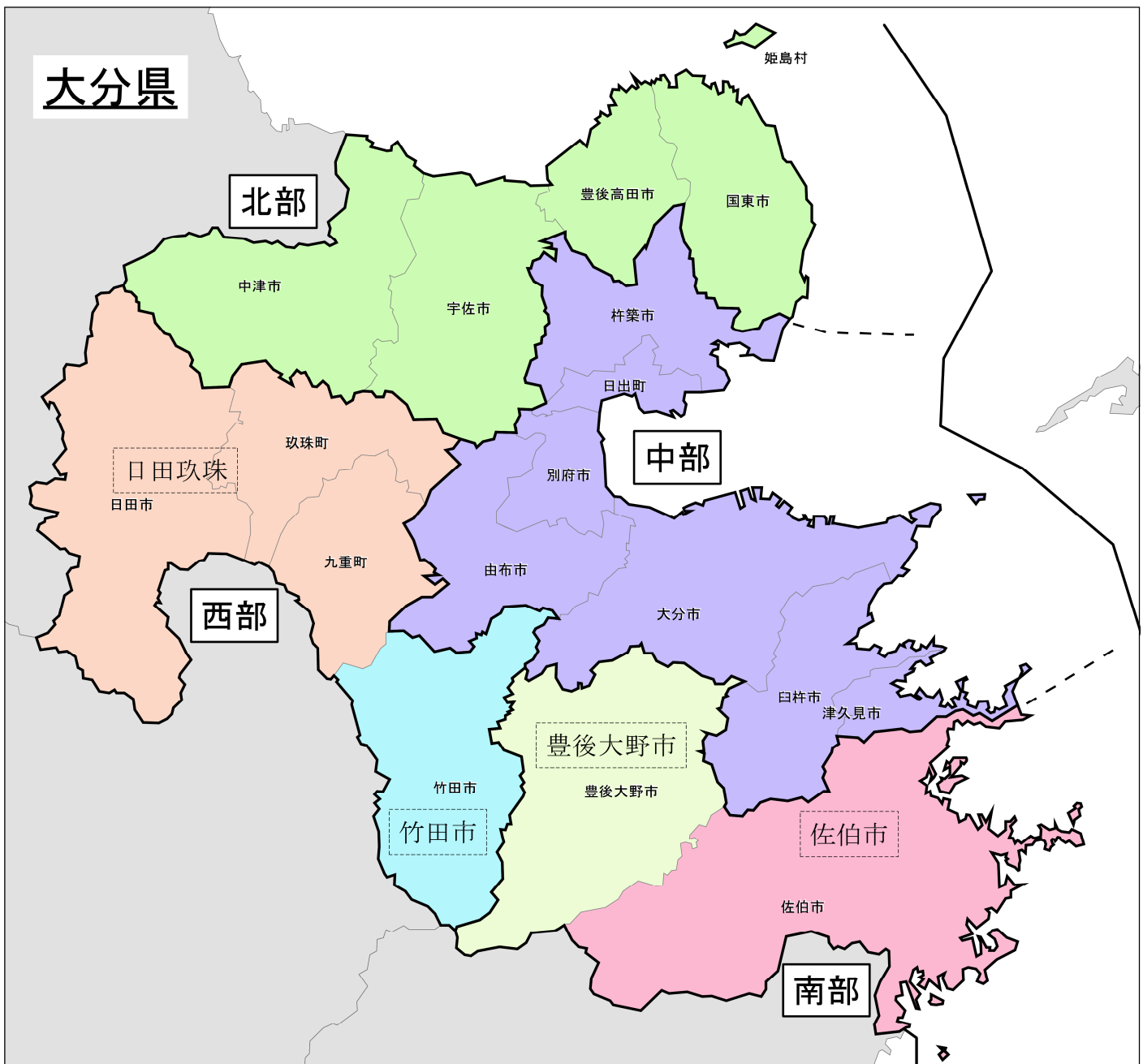
長崎県の細分区域

一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域
ほくぶ 北部	ひらど まつうらちく 平戸・松浦地区	ひらどし まつうらし 平戸市、松浦市
	させぼ とうひちく 佐世保・東彼地区	させぼし うく ひがしそのぎちよう かわたなちよう はさみちよう さざちよう 佐世保市（宇久地域を除く）、東彼杵町、川棚町、波佐見町、佐々町
なんぶ 南部	しまばらほんとう 島原半島	しまばらし みなみしまばらし うんせんし 島原市、南島原市、雲仙市
	いさはや おおむらちく 諫早・大村地区	いさはやし おおむらし 諫早市、大村市
	ながさきちく 長崎地区	ながさし ながよちよう とぎつちよう 長崎市、長与町、時津町
いきつしま 壱岐・対馬	にしそぎほんとう 西彼杵半島	さいかいし えのしま ひらしま 西海市（江島・平島を除く）
	かみつしま 上対馬	かみつしま つしまし みねまち かみあがたまち かみつしまち 上対馬（対馬市の峰町、上県町、上対馬町）
	しもつしま 下対馬	しもつしま つしまし いづはらまち みつしまち とよたまち 下対馬（対馬市の厳原町、美津島町、豊玉町）
ごとう 五島	かみごとう 上五島	させぼし うく しんかみごとうちよう おちかちよう さいかいし えのしま ひらしま 佐世保市（宇久地域）、新上五島町、小値賀町、西海市（江島・平島）
	しもごとう 下五島	ごとうし 五島市



大分県の細分区域

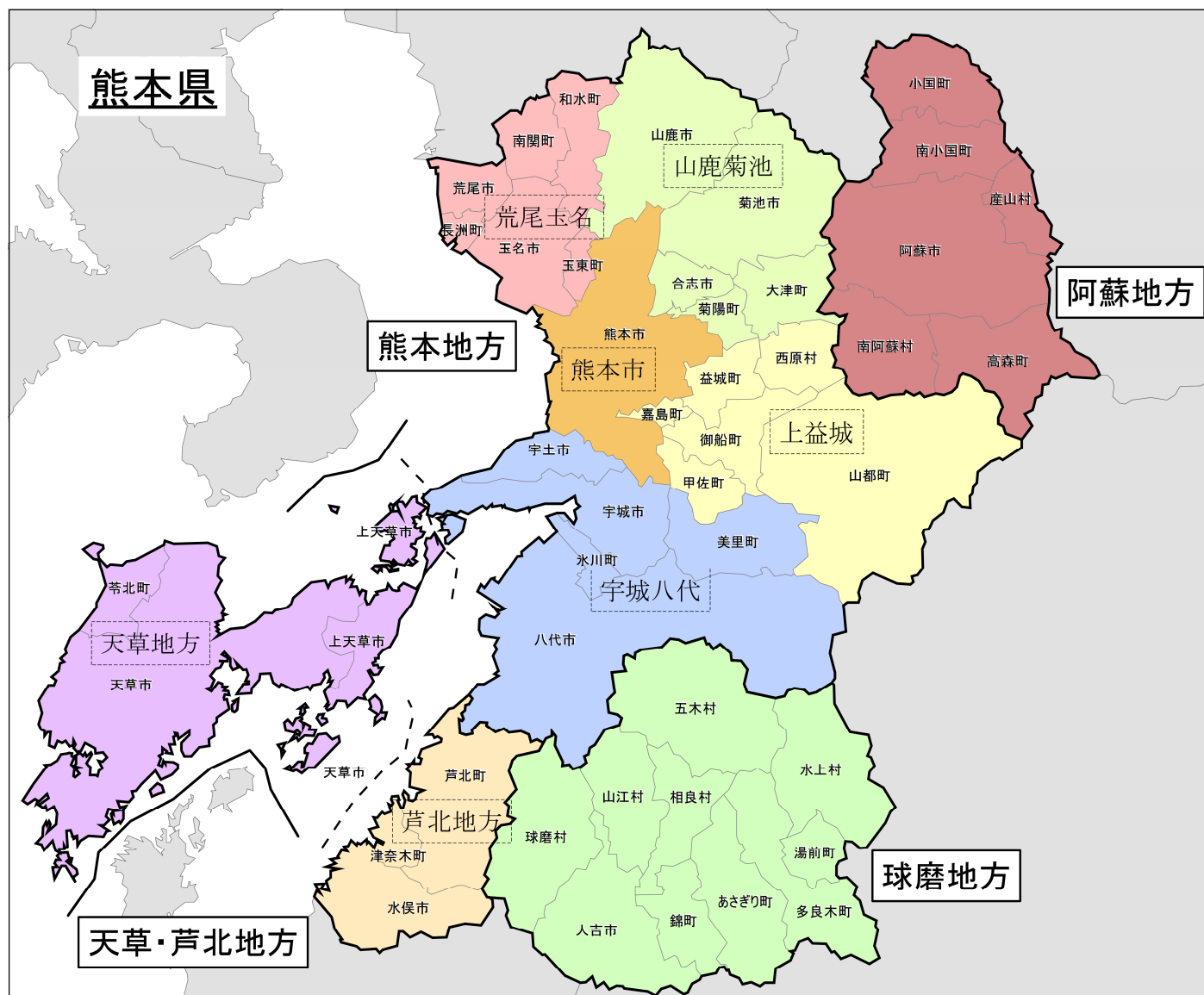
一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
ほくぶ 北部		なかつし ぶんごたかだし うさし くにきし ひめしまわら 中津市、豊後高田市、宇佐市、国東市、姫島村
ちゅうぶ 中部		おおいたし べつぷし うすきし きつしきし ゆふし ひじまち つくみし 大分市、別府市、臼杵市、杵築市、由布市、日出町、津久見市
せいぶ 西部	ひたくす 日田玖珠	ひたし このえまち くすまち 日田市、九重町、玖珠町
	たけたし 竹田市	たけたし 竹田市
なんぶ 南部	ぶんごおおのし 豊後大野市	ぶんごおおのし 豊後大野市
	さいきし 佐伯市	さいきし 佐伯市



資料

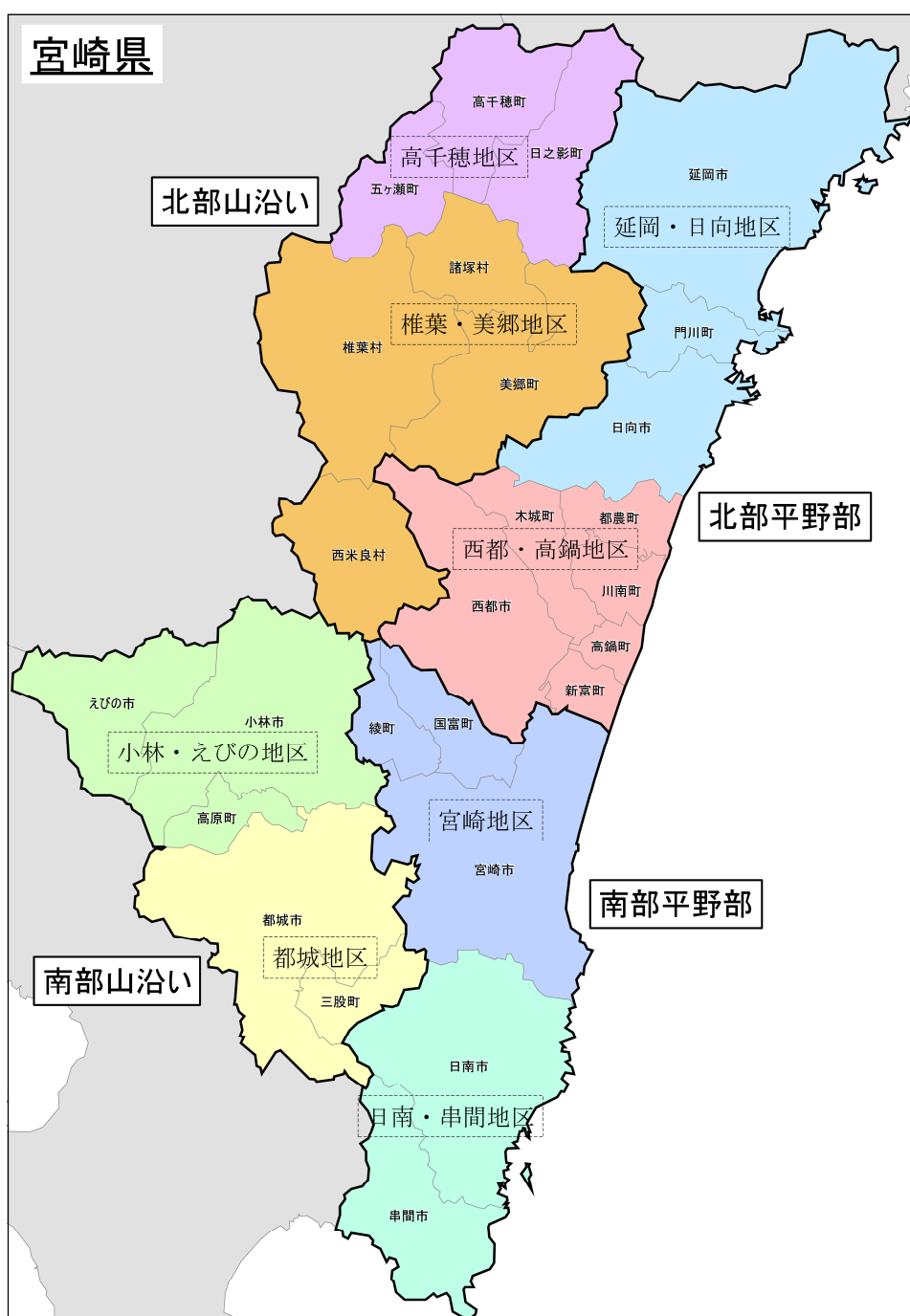
熊本県の細分区域

一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域
くまもとちほう 熊本地方	やまがきくち 山鹿菊池	やまがし きくちし こうしし おおづまち きくようまち 山鹿市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町
	あらおたまな 荒尾玉名	あらおし たまなし ぎよくとうまち なごみまち なんかんまち ながすまち 荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
	くまもとし 熊本市	くまもとし 熊本市
	かみましき 上益城	にしはらむら みふねまち かしままち ましきまち こうさまち やまとちろう 西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
うきやつしろ 宇城八代	やつしろし うとし うきし みさとまち ひかわちろう 八代市、宇土市、宇城市、美里町、氷川町	
あそちほう 阿蘇地方	あそし みなみおぐにまち おぐにまち うぶやまむら たかもりまち みなみあそむら 阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村	
あまくさ 天草・	あまくさし かみあまくさし れいほくまち 天草市、上天草市、苓北町	
あしきたちほう 芦北地方	あしきたし あしきたまち つなぎまち 水俣市、芦北町、津奈木町	
くまちほう 球磨地方	ひとよしし にしきまち ちよう たらぎまち ゆのまえまち みずかみむら さがらむら 人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、 いづきむら やまえむら くまむら 五木村、山江村、球磨村	



宮崎県の細分区域

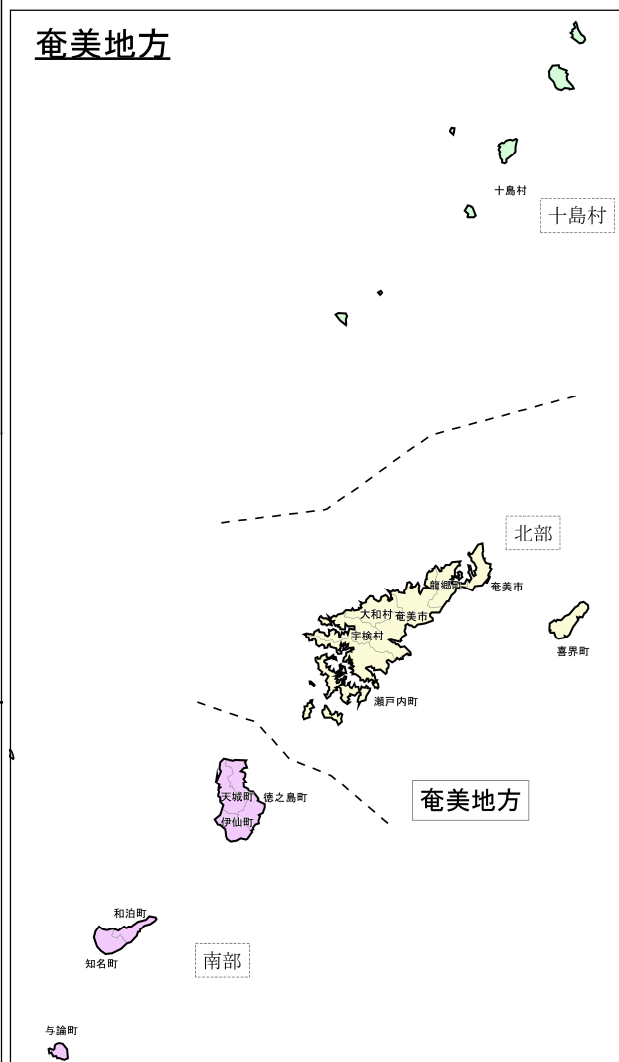
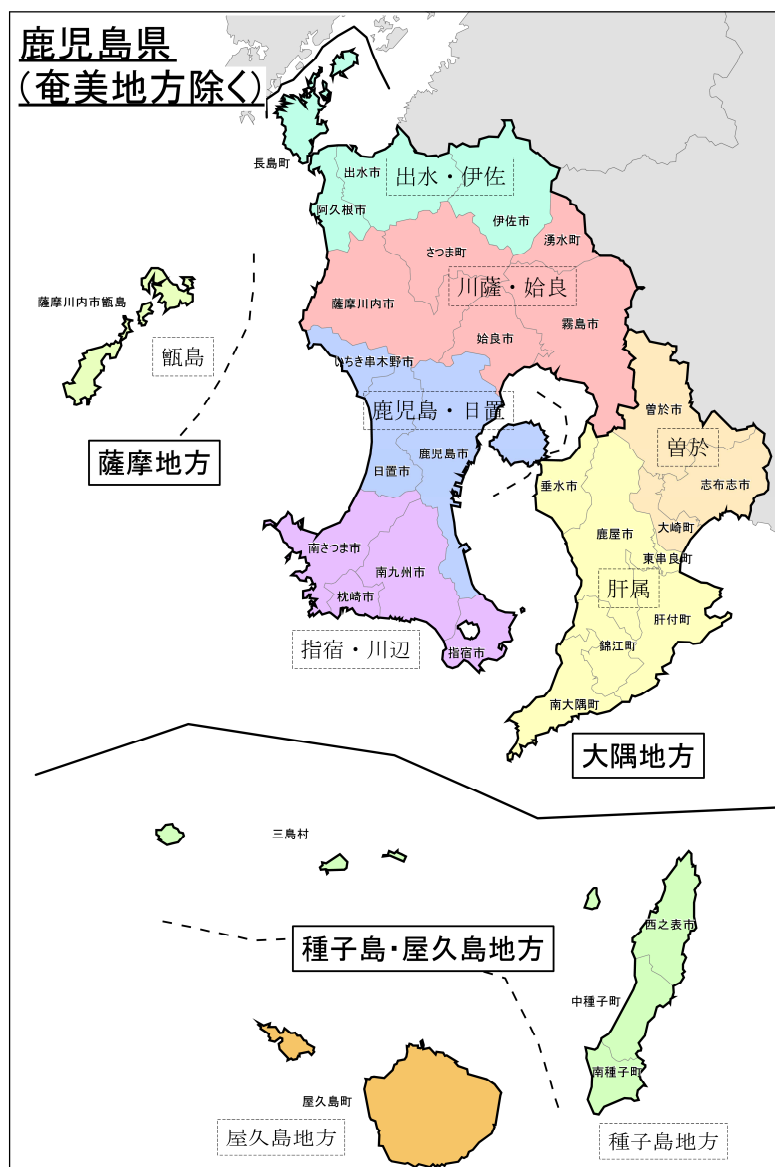
一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
ほくぶへいやぶ 北部平野部	のべおか ひゅうがちく 延岡・日向地区	のべおかし ひゅうがし かどがわちよう 延岡市、日向市、門川町
	さいと たかなべちく 西都・高鍋地区	さいとし たかなべちよう しんとみちよう きじようちよう かわみなみちよう つのちよう 西都市、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町
ほくぶやまで 北部山沿い	たかちほちく 高千穂地区	たかちほちよう ひのかげちよう ごかせちよう 高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町
	しいぼ みさとちく 椎葉・美郷地区	にしめらせん みさとちよう もろつかせん しいぼせん 西米良村、美郷町、諸塚村、椎葉村
なんぶへいやぶ 南部平野部	みやざきちく 宮崎地区	みやざきし くにとみちよう あやちよう 宮崎市、国富町、綾町
	にちなん くしまちく 日南・串間地区	にちなんし くしまし 日南市、串間市
なんぶやまで 南部山沿い	こばやし ちく 小林・えびの地区	こばやしし し たかはらちよう 小林市、えびの市、高原町
	みやこのじようちく 都城地区	みやこのじようし みまたちよう 都城市、三股町



資料

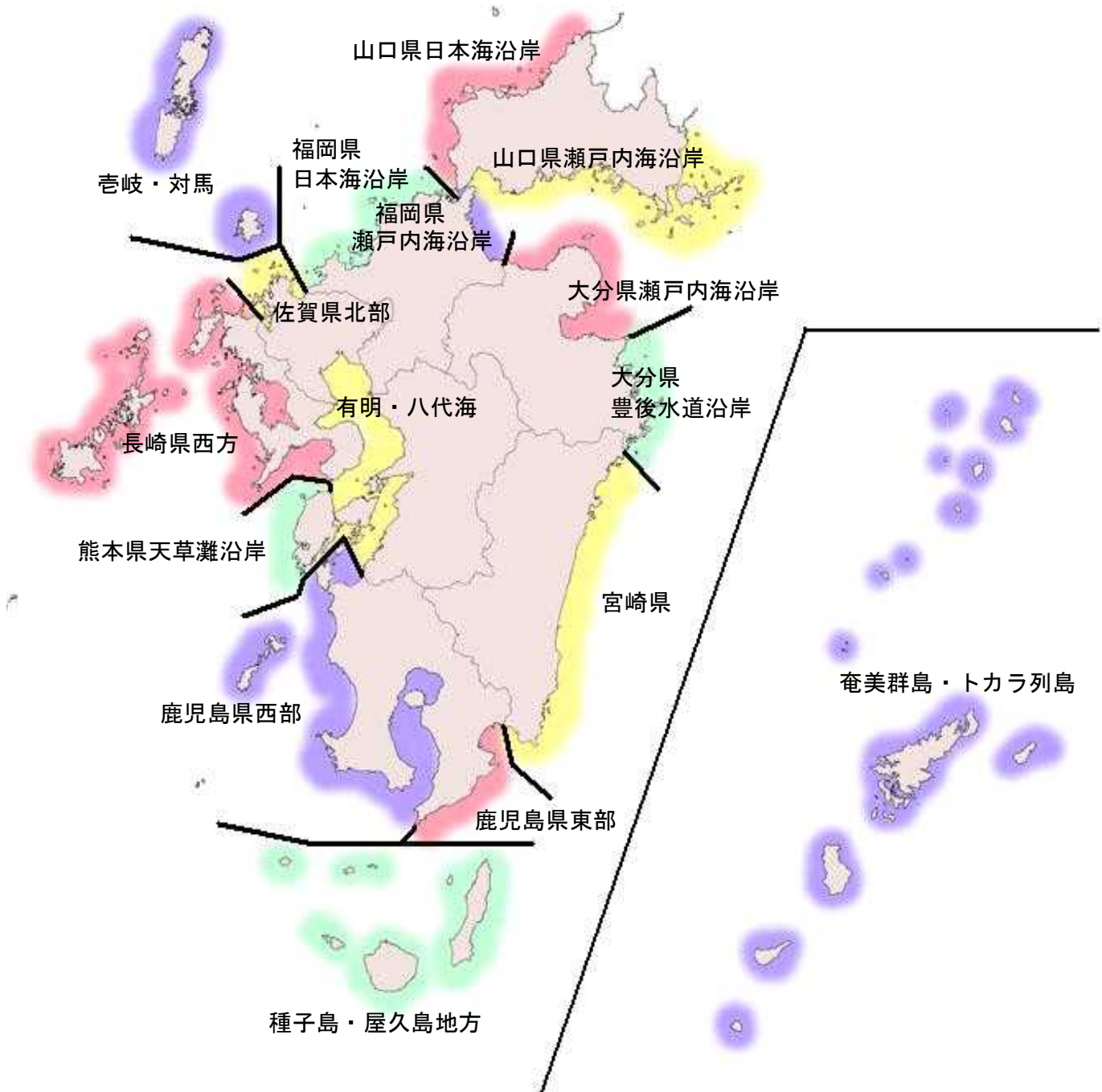
鹿児島県の細分区域

一次細分区域	市町村等を まとめた地域	二次細分区域
さつまちほう 薩摩地方	いずみ いさ 出水・伊佐	あくねし いずみし いさし ながしまちょう 阿久根市、出水市、伊佐市、長島町
	せんざつ あいら 川薩・始良	さつませんだいし こししま きりしまし あいらし ちょう ゆう すいちょう 薩摩川内市（甌島の区域を除く）、霧島市、始良市、さつま町、湧水町
	こししま 甌島	さつませんだいし こししま かしまちょう かみこしきちょう さとちょう しもこしきちょう 薩摩川内市甌島（鹿島町、上甌町、里町および下甌町に限る）
	かごしま ひおき 鹿児島・日置	かごしまし くしきのし ひおきし 鹿児島市、いちき串木野市、日置市
おおすみちほう 大隅地方	いぶすき かわなべ 指宿・川辺	まくらぎさし いぶすきし みなみ し みなみきゆうしゅうし 枕崎市、指宿市、南さつま市、南九州市
	そ お 曾於	そ お し し ぶ し し おおさきちょう 曾於市、志布志市、大崎町
たねがしま 種子島・ やくしまちほう 屋久島地方	きもつき 肝属	かのやし たるみずし きもつきちょう ひがしくしらちょう きんこうちょう みなみおおすみちょう 鹿屋市、垂水市、肝付町、東串良町、錦江町、南大隅町
	たねがしまちほう 種子島地方	にしのおもてし みしまむら なかたねちょう みなみたねちょう 西之表市、三島村、中種子町、南種子町
あまみちほう 奄美地方	やくしまちほう 屋久島地方	やくしまちょう 屋久島町
	としまむら 十島村	としまむら 十島村
	ほくぶ 北部	あまみし やまとそん うけんそん せとう ちちちょう たつごうちょう きかいちちょう 奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町
なんぶ 南部	とくのしまちょう あまぎちょう いせんちょう わどまりちょう ち ちちちょう よるんちちょう 徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町	



1.2 九州・山口県の津波予報区

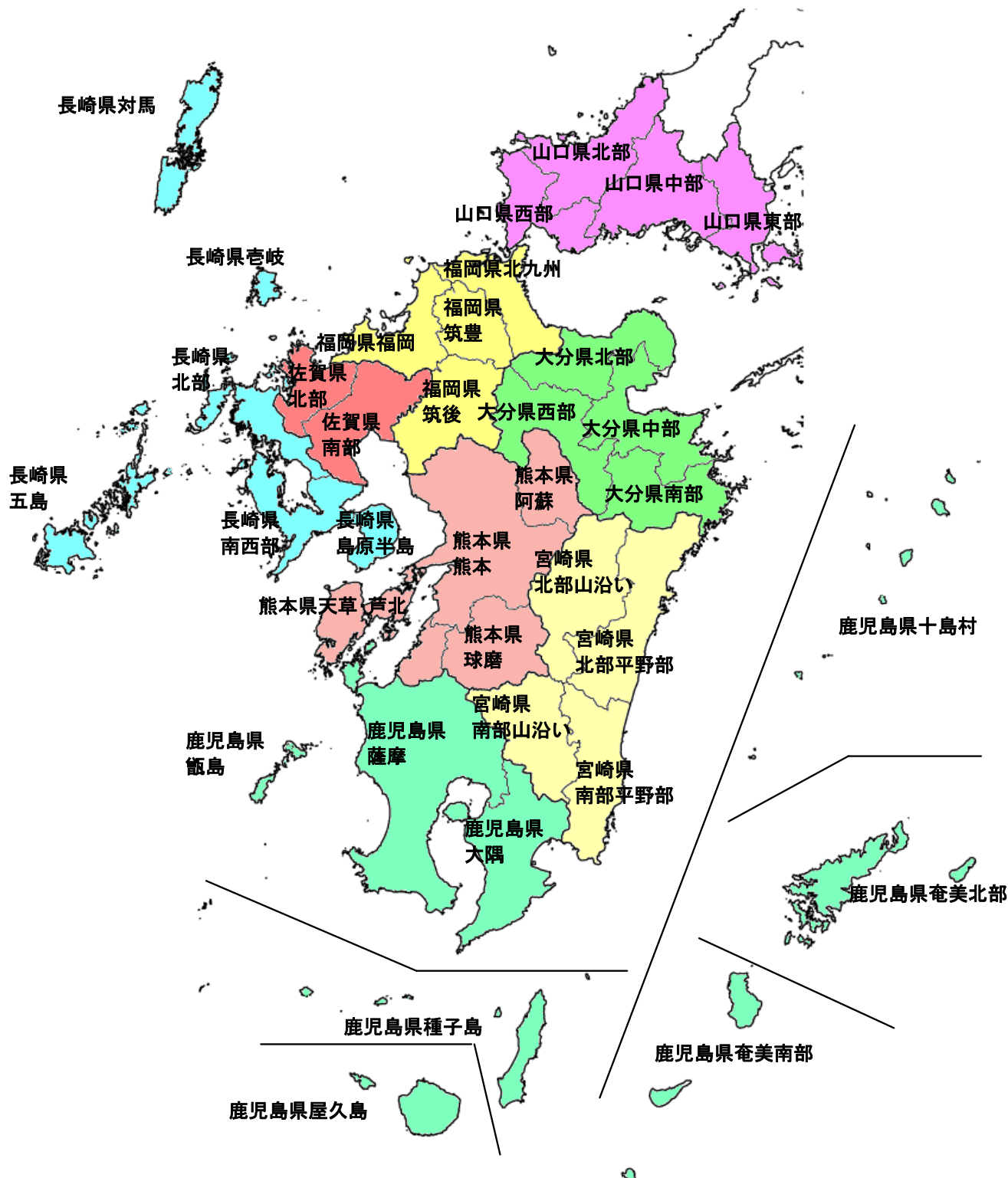
九州・山口県は16の津波予報区に区分されます。各種防災気象情報の解説は、「2.3 津波に関する防災気象情報」（P44～48）に掲載しています。



資料

1.3 緊急地震速報および震度情報で用いる区域の名称

各種防災気象情報の解説は、「2.5 地震に関する防災気象情報」(P51~56)に掲載しています。



2 用語など

2.1 気象情報で用いる用語の解説

警報や注意報、気象情報で用いる用語は、誰にでも正確に伝わるよう、予報用語として定められています。詳細は気象庁ホームページ「予報用語」に掲載しています。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/mokuji.html

(1) 地域に関する用語

九州北部地方(山口県を含む)・・・山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県
九州南部・奄美地方・・・宮崎県、鹿児島県

气象台が発表する情報は、発表地域を指定して解説しています。

地域に関する用語の例

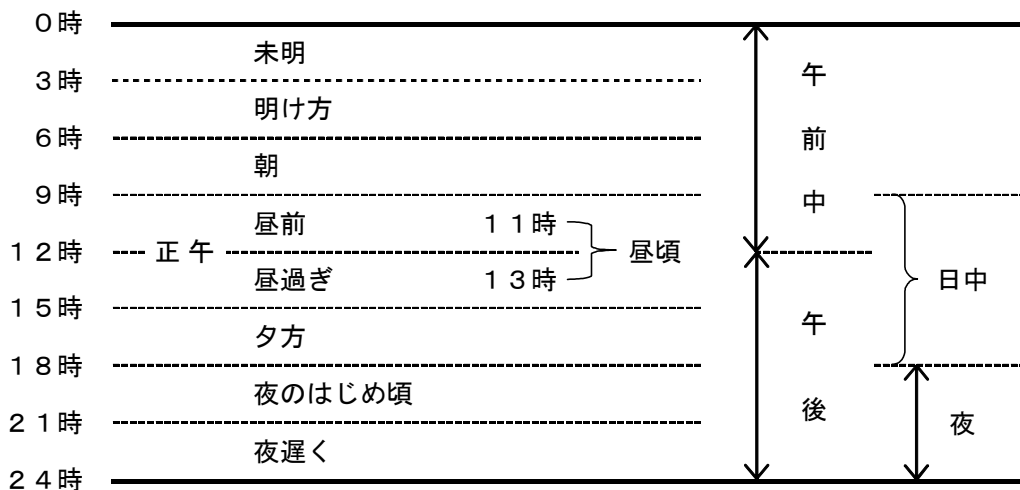
発表単位	例	情報
地方予報区	九州北部地方	地方気象情報、季節予報など
府県予報区	福岡県	府県気象情報、週間天気予報など
一次細分区域	福岡地方	天気予報、竜巻注意情報など
二次細分区域	福岡市	警報・注意報など

(2) 開始・終了時刻とピークの時間

警報や注意報、気象情報では警戒すべき期間や現象のピークの時間を下表にある表現を使用して記述します。

開始・終了時刻とピーク時間の表現

開始時刻の表現	終了時刻の表現	ピーク時間の表現
未明から(0時頃から)	未明まで(3時頃まで)	未明(0~3時頃)
明け方から(3時頃から)	明け方まで(6時頃まで)	明け方(3~6時頃)
朝から(6時頃から)	朝まで(9時頃まで)	朝(6~9時頃)
昼前から(9時頃から)	昼前まで(12時頃まで)	昼前(9~12時頃)
昼過ぎから(12時頃から)	昼過ぎまで(15時頃まで)	昼過ぎ(12~15時頃)
夕方から(15時頃から)	夕方まで(18時頃まで)	夕方(15~18時頃)
夜のはじめ頃から(18時頃から)	夜のはじめ頃まで(21時頃まで)	夜のはじめ頃(18~21時頃)
夜遅くから(21時頃から)	夜遅くまで(24時頃まで)	夜遅く(21~24時頃)



天気予報等で使用する1日の時間細分

資料

2.2 火山に関する情報や資料で用いられる用語

用語	解説
火山性地震	火山体またはその周辺で発生する地震のこと。マグマの動きや熱水の活動等に関連して発生するものや、噴火に伴うものもある。火山によっては火山活動が活発化すると多く発生する傾向がある。
A型地震	P波やS波の相が明瞭で比較的周期の短い地震で、一般的に起こる地震と同様、応力集中による地殻の破壊によって発生していると考えられる。火山活動に直接関係する発生原因として、マグマの貫入に伴う火道周辺の岩石破壊などの例がある。
B型地震	相が不明瞭で比較的周期が長い地震で、火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられる。
爆発地震	火山性地震のうち、マグマに溶けていた気体や水が急激に気化・膨張することにより、周囲の岩石を破壊して、溶岩、破片状の固体物質、火山ガス、またはそれらと火山ガスの混合物が、急激に地表に噴出するような噴火に伴って発生する地震のこと。多くの場合空振を伴う。
火山性微動	火山体またはその周辺で発生する火山性地震よりも継続時間の長いもので、震動の始まりと終わりがはっきりしない。地下のマグマや火山ガス、熱水などの流体の移動や振動が原因と考えられるものや、微小な地震が続けて発生したことによると考えられるものがある。火山活動が活発化した時や火山が噴火した際に多く観測される。振動には振幅や周波数が比較的一定のものと、変化の大きいものがあり、継続時間も極めて短いものから、常時発生しているもの（連続微動）まである。
孤立型微動	阿蘇山特有の火山性微動で、平穏時でも1日に数個から数十個くらい発生しており、活動が活発化すると数百から数千個にまで増えることがあり、この微動の増減が阿蘇山の火山活動を評価する指標の一つになっている。火口直下のごく浅い場所で発生し、周期0.5～1.0秒程度で、振幅が一定以上の微動が孤立的に発言する。阿蘇山では振幅5 μ m/s以上のものを孤立型微動として記録しており、発生メカニズムは火山ガスや地下水が発生に起因していると考えられている。
大きな噴石	概ね20～30cm以上の、風の影響をほとんど受けずに弾道を描いて飛散する噴石のこと。噴火に伴い風の影響を受けずに弾道を描いて飛散するものは、避難までの時間的猶予がほとんどなく、生命に対する危険性が高いため、防災上の観点から、「大きな噴石」と呼んでいる。
小さな噴石	直径数cm程度の、風の影響を受けて遠方まで流されて降る噴石のことで、特に火口付近では、小さな噴石でも弾道を描いて飛散し、登山者等が死傷することがある。降灰予報で予想する小さな噴石は、大きさ1cm以上のものとしている。
火砕流	噴火により放出された破片状の固体物質と火山ガス等が混合状態で、地表に沿って流れる現象のこと。火砕流の速度は時速百km以上、温度は数百℃に達することもあり、破壊力が大きく、重要な災害要因となりえる。火山によっては噴火警報等で「火砕サージ」や「ベースサージ」を「火砕流」の中に含めて警戒を呼びかけている。
火砕サージ	火砕流の一種で、火山ガスを主体とする希薄な流れのこと。流動性が高く、高速で流れ、尾根を乗り越えて流れることがある。
ベースサージ	火砕サージの一種で、マグマ水蒸気噴火により発生する噴煙から側方に高速で広がる希薄な流れのこと。
溶岩流	溶けた岩石が地表を流れ下る現象のこと。流下速度は地形や溶岩の温度・組成によるが、比較的ゆっくり流れるので歩行による避難が可能な場合もある。
火山泥流	火山において火山噴出物と多量の水が混合して地表を流れる現象のこと。火山噴出物が雪や氷河を溶かす、火砕流が水域に流入する、火口湖があふれ出す、火口からの熱水あふれ出し、降雨による火山噴出物の流動、などを原因として発生する。流速は時速数十kmに達することがある。
空振	噴火などによって周囲の空気が振動して衝撃波となって大気中に伝播する現象のこと。空振が通過する際に建物の窓や壁を揺らし、時には窓ガラスが破損することもある。火口から離れるに従って減速し音波となるが、瞬間的な低周波音であるため人間の耳で直接聞くことは難しい。
火映	高温の溶岩や火山ガス等が火口内や火道上部にある場合に、火口上の雲や噴煙が明るく照らされる現象のこと。一般には夜間に観察される。

用語	解説
火炎	高温の噴出物が炎のように見える現象。
赤熱	地下から高温の火山ガスなどが噴出する際に、周辺の地表面が熱せられて赤く見える現象。
火山雷	噴火の際などに、噴煙中またはその周辺で発生する雷のこと。 細粒の火山放出物が上昇途中で摩擦によって帯電するために発生すると考えられている。
鳴動	火口またはその付近に音源を持つ連続的な音響のことで、特に火山活動に関連して発生することがあり、震動を伴うことがある。火山活動が活発な時には、火口から数kmから10kmくらいまでの範囲で聞こえることもある。
土砂噴出	火山ガスの急激な噴出により、火口の周囲にある湯だまりの湯や土砂を噴きあげる現象のこと。噴火の記録基準に満たない噴出現象であることが多い。
マグマ噴火	マグマが放出される噴火のこと。
マグマ水蒸気噴火	地下でマグマと水が接触して、マグマの熱により水が液体から気体になり急激に膨張することを駆動力とする噴火のこと。 溶岩流と湖水や海水などの、地表の水との接触によっても良く似た現象が起こる。
水蒸気噴火	火山の地下にある水が加熱され、または減圧により、急激に水蒸気となって膨張することを駆動力とする噴火のこと。
ブルカノ式噴火	溶岩などにふさがれていた火口が高いガス圧で吹き飛ばされる爆発的な噴火。粘性が高い安山岩質マグマの場合に多く、爆発に伴って衝撃波（空気振動）が観測されることがあり、火山灰、火山礫、火山岩塊を多量に噴出する。桜島や浅間山などが代表的な例である。
ストロンボリ式噴火	爆発的な小噴火が間欠的に起こす噴火の様式。発泡した火山ガスが溶岩の中に閉じ込められ、それが時折突発的に開放されることで発生する。この噴火では、灼熱した溶岩が噴水のように火口の上に噴きあげられ、火山弾やスコリアが放出される。
カルデラ噴火	地下のマグマが一気に地上に噴出する壊滅的な噴火形式で、しばしば地球規模の環境変化や大量絶滅の原因となる。大規模なカルデラ（直径2km以上の火口）の形成を伴うことから、カルデラ破局噴火と呼ぶ場合もある。日本では1万年に一度くらいの割合でカルデラが形成されている。
スコリア	火山噴出物の一種で、マグマ由来の多孔質のものうち暗色のもの。淡色のものは軽石という。
傾斜計	地盤の傾斜を精密に計測する装置のこと。 火山体直下へのマグマの貫入等により山体の傾斜変化が観測されることがある。
伸縮計	地中の2点間の伸び縮みを観測する装置のことで複数点間の伸び縮みで山体の膨張・収縮を観測する。2点間の距離が長いほど、ひずみの測定感度は高くなるが、通常20～30mの長さの計器が用いられる。
GNSS	全球測位衛星システム（Global Navigation Satellite Systems）の略称。GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称。 火山の地表の動き（地殻変動）を測定して、火山内部のマグマの動きを推定するために利用される。GNSS受信機を用いて地殻変動を観測する方法として、GNSS連続観測とGNSS繰り返し観測がある。
赤外熱映像装置	対象物が放射する赤外線を検知して、温度分布を計測する機器のことで、対象物から離れた場所で測定できる利点がある。測定距離や気象条件の影響で、実際より低い温度が測定される場合がある。また、日射や気象による影響を受けるため、いつ撮影したものなのかを記載している。